

令和6年度 組織重点目標一覧

課名	組織目標	係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
財務課	～ご利用は計画的に！～ 「未来につなぐ Sustainableな財政運営の 推進とPublic propertyの 有効活用」	財政係	新総合計画に基づき、今後の計画的かつ効率的な財政運営に向け、事業の選択と集中により事業費の圧縮や平準化に努める。	1 財政調整基金の適正な取崩し 2 公共施設整備基金・減債基金の適切な管理（積立・取崩し・運用） 3 償還元金を超えない地方債の借入	1 財政調整基金については、適切な財源調整により、令和6年度の取崩額が財政計画に掲げた取崩額を下回ったことから、一定水準の財政調整基金残高を維持することができた。 2 公共施設整備基金・減債基金については、定期預金や債券運用を行いながら、積立・取崩しを適切に実施した。 3 地方債の借入については、厳密な財政分析を行った上で、償還元金を超えない範囲で借入を実施することができたことにより、地方債残高は前年度よりも減額となった。	B
		管財契約係	公有財産の維持管理を計画的かつ効率的に推進するとともに、未利用財産の売却や貸出による利活用を検討するほか、庁舎及び車両等の適正な維持管理により経費の削減を図る。 また、原油価格の高騰により、エネルギー価格が上昇していることから、節電節水等に取り組み経費の節減を図る。	1 普通財産の売却、貸付け等を行う。 2 早期修繕に努めるとともに、庁舎の光熱水費について、気象条件に左右されるが、節電節水の周知徹底により、使用料を前年度以下に抑制することを目指す。	1 普通財産については、26件の貸付けを行うとともに、旧赤沼分校跡地の売却に係る公募を令和5年度に引き続き実施したが応募はなかった。 2 光熱水費については、電気と上下水道は建物の節電と節水に努めた結果減となったが、ガスが価格高騰に伴い増となり、光熱水費全体で86,053円の増となった。	C